

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 南アメリカ州の文化的多様性を象徴する、言語や宗教、具体的な文化的事例についての説明として正しいものはどれですか。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ヨーロッパからの影響を完全に排除するため、サンバやタンゴといった音楽では、ヨーロッパ起源の楽器を使用することが禁止されている。 | 2. 多民族が共生するために、南アメリカのすべての国において先住民の独自の言語のみを唯一の公用語とするよう法律で定められている。 | 3. かつての植民地支配の影響により、多くの国でスペイン語、ブラジルではポルトガル語が話され、キリスト教を信仰する人が多い。 | 4. アフリカから伝わった仏教の教えが、アンデス山脈の先住民の伝統的な信仰と融合し、南アメリカ独自の仏教文化が広く浸透している。 |
|--|--|--|--|
- 問2 南アメリカの国々の統計を示した資料において、人口が約2億1千万人、面積が約851万平方キロメートル、輸出上位品目が「1位 大豆、2位 鉄鉱石、3位 機械類」となっている国はどこか、名称を答えなさい。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|-----------|
| 1. カナダ | 2. メキシコ | 3. ブラジル | 4. アルゼンチン |
|--------|---------|---------|-----------|
- 問3 ある都市の気候統計において、7月前後の気温が低くなる時期（冬）に降水量が増え、1月前後の気温が高くなる時期（夏）に降水が極端に少なくなるという特徴が見られます。このような気候が見られる都市と、その名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 1. ベネズエラ北部のカラカスー
サバナ気候 | 2. チリ中部のサンティアゴー
地中海性気候 | 3. ブラジル北部のマナウスー
熱帯雨林気候 | 4. ブラジル南東部のサンパウロー
温暖湿潤気候 |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|
- 問4 オーストラリアにおいて、1901年の連邦国家成立後に進められ、1917年に大陸横断鉄道が全通するに至った歴史的背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 植民地時代は地域ごとにレールの幅が異なっていたが、国家の統合に伴い東西の州都を結ぶ必要が生じた。 | 2. イギリスからの完全な独立を宣言した際、すべての州の鉄道を一度に廃止し、自動車道路へ転換した。 | 3. 南アメリカ諸国との貿易競争に勝つため、内陸部の砂漠地帯を南北に貫く鉄道を最優先で整備した。 | 4. ゴールドラッシュによる人口急増を受け、インドの鉄道網を参考にした広域ネットワークを構築した。 |
|---|---|--|---|
- 問5 南アメリカのブラジルでは、ある農作物を原料としたバイオ燃料の普及が世界的に見ても進んでいます。この農作物と、その普及の背景にある目的について述べたものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. さとうきびを原料とし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑制する目的で利用されている。 | 2. 米を原料とし、化学燃料の価格高騰に対応するための安価なエネルギー源として普及している。 | 3. 小麦を原料とし、食料自給率の向上と同時にバイオ燃料としての輸出を拡大させている。 | 4. カカオ豆を原料とし、アマゾンの森林破壊を防ぐための代替エネルギーとして開発が進められている。 |
|---|--|---|---|
- 問6 世界の諸地域の統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり約4.7人と、他の州と比較して極めて低くなっている一方で、人口増加率が1.45%と比較的高くなっている州があります。オーストラリアとその周辺の島々から構成される、この州の名称を答えなさい。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. ヨーロッパ州 | 2. 南アメリカ州 | 3. 北アメリカ州 | 4. オセアニア州 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
- 問7 オーストラリアの社会背景の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. かつては白人以外の移民を制限する白豪主義がとられていたが、現在は多様な文化を認める多文化主義に移行している。 | 2. 白豪主義とは、先住民であるアボリジニの文化を保護するために、ヨーロッパ系の移民を制限した政策のことである。 | 3. 南アフリカ共和国でみられた人種隔離政策であるアパルトヘイトが、オーストラリアにおいても白豪主義の名で1970年代まで実施されていた。 | 4. かつては多文化主義によって移民を制限していたが、現在は白人以外の移住を拒む白豪主義がとられている。 |
|---|--|---|--|
- 問8 ブラジルの社会・経済的な特徴について述べた文として、統計的な事実と合致するものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 世界一の人口を抱えているため人口密度が極めて高く、米と小麦の自給率はどちらも100%を超えている。 | 2. 広大な国土を背景に人口密度は低く、米の自給率は100%を超えているが、小麦は自給できていない。 | 3. 小麦の自給率が世界最高水準である一方、自動車の普及は全く進んでおらず、米はすべて輸入に頼っている。 | 4. 人口密度は1平方キロメートルあたり200人を超え、急速な工業化により米の自給率は10%以下に低下した。 |
|--|--|--|--|
- 問9 オーストラリアの首都であるキャンベラの位置や都市形成の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大陸の南東部内陸に位置し、大都市間の首都争いを解決するために建設された計画都市である。 | 2. 大陸の東部沿岸に位置し、イギリス人が最初に入植を行ったオーストラリア最大の経済都市である。 | 3. 大陸の南部沿岸に位置し、地中海性気候を利用した果物や小麦の栽培が盛んな農産物集散地である。 | 4. 大陸の北西部に位置し、鉄鉱石などの地下資源を輸出するための港湾都市として急速に発展した。 |
|--|--|--|---|
- 問10 オーストラリア大陸において、年間降水量が500mmから1000mm程度の中程度の地域である南東部や南西部の土地利用として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 大鑽井（グレートアーテジアン）盆地の豊富な地下水を利用した大規模な稲作が行われている | 2. 年間降水量が極めて少ないため、この地域のほとんどは農業ができず砂漠や荒地となっている | 3. 気候条件に関わらず、大陸全域で様に大規模な小麦の単作が行われている | 4. 小麦の栽培と羊の飼育を組み合わせた農業が行われている |
|---|---|--------------------------------------|-------------------------------|
- 問11 インドのデリーを中心とした正距方位図法で描かれた地図において、中心から見て南西の方角に位置し、ブラジルやアルゼンチン、チリといった国々が含まれる南半球の大陸を何といいますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 1. 南アメリカ大陸 | 2. ユーラシア大陸 | 3. 北アメリカ大陸 | 4. アフリカ大陸 |
|------------|------------|------------|-----------|
- 問12 オーストラリアが目指す多文化社会に向けた具体的な取り組みについて、先住民であるアボリジニへの対応や学校教育の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 先住民アボリジニの先住権（土地所有権）を認めるとともに、学校教育では日本語や中国語などの外国語学習を推奨している。 | 2. 先住民アボリジニを特定の地域に強制的に隔離し、学校では英語以外の言語を使用することを禁止している。 | 3. 先住民アボリジニの権利を制限する一方で、アジアからの移民を増やすために英語教育を完全に廃止している。 | 4. 先住民アボリジニに対してはヨーロッパの文化を受け入れる同化政策を継続し、外国語教育よりも自国の伝統文化のみを優先している。 |
|--|--|---|--|